



関西エアポート神戸株式会社 神戸空港運営 単年度計画および中期計画の提出について

関西エアポート神戸株式会社(※)は、神戸市と締結した「神戸空港特定運営事業等公共施設等運営権実施契約」第29条第5項および第30条第5項に基づき、2月28日付で神戸市に対し、神戸空港の運営に係る単年度計画(2018年度)および中期計画(2018年度~2022年度)を提出いたしました。

2018年4月1日の神戸空港運営開始後は、初年度は関西エアポートグループが運営する関西国際空港・大阪国際空港との一体運営に必要な設備投資を進め、次年度以降は空港の安全・安心を最優先に、空港利用者の利便性・快適性向上に資する設備投資を進めてまいります。

○単年度計画(2018年度)

1. 投資総額 3億円

投資内容 ・関西エアポートのIT環境への統合 ・省エネルギー関連施策

2. 計画値

(単位:百万円)

航空需要	2018年度
旅客数	313万人

収支計画	2018年度
営業収益	2,588
営業費用	2,380
営業利益	208
経常利益	71
当期純利益	49

○中期計画(2018~2022年度)

1. 投資総額 39億円

投資内容 ・エアサイド舗装 ・消防車両更新 ・店舗区画整備

2. 計画値

航空需要	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
旅客数	313万人	321万人	323万人	325万人	327万人

(※) 関西エアポート神戸株式会社は、関西エアポートの100%出資会社であり、2018年4月1日より神戸空港の運営開始を予定しております。

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】
 関西エアポートグループ 関西エアポート株式会社
 コーポレートコミュニケーション部
 Tel : 072-455-2201